

特定医療法人 健康会

総合病院京都南病院

〒600-8876 京都市下京区西七条南中野町8番地

TEL 075-312-7361 FAX 075-311-7965

理事長・院長 清水 聡

ホームページ <http://www.kyotominami.or.jp>

電子メール soumu@kyotominami.or.jp

病院理念

『全人的な医療の希求』

地域とのつながりを大切に、そのニーズに応じて 50 年近く医療・福祉・保健をトータルに提供してきました。三本の柱を目標にこれからも地域ニーズをしっかりと受け止め、それに応えられるシステム・ネットワーク作りをしていきます。三本の柱 みんなのかけがえのない命を大切にする病院 やりよ医療をめざす病院 社会の進歩に役立つ病院

施設概要 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

<病床数> 一般病床 306 床 (8 病棟) 老人保健施設 98 床

<平均在院日数> 23.4 日

<1 日平均外来患者数> 535.3 人

<在宅登録患者数> 100 名

<年間救急搬入件数> 2098 件

<各種指定・認定> 厚生労働省指定臨床研修指定病院 救急・労災指定病院 二次救急輪番病院

日本内科学会認定医制度教育病院 日本外科学会認定医制度修練施設 日本救急医学会救急科専門医指定施設 日本糖尿病学会教育施設 日本リハビリテーション医学会研修施設 日本プライマリーケア学会認定医研修施設 日本核医学会認定医教育病院 日本整形外科学会認定医研修施設 日本脳神経外科学会指定訓練場所

地域での役割

<病棟医療> 地域中核病院として、病病連携、病診連携を深め総合的に地域医療をすすめています。そのためにオープンベッドを開設、地域の先生方に有効に利用頂くとともに共同診察、医療機器の共同利用、合同カンファレンスなどを積極的に進めています。また、高機能性を維持するために、ICU・CCU や無菌手術室を始め、高度機器の充実をはかっています。

<外来医療> 地域医療だけでなく、透析医療、糖尿病、心療内科、乳腺外来など専門外来にも力をいれています。

<救急医療> 24時間対応できる当番のオンコール体制をとり、救急体制を確保。救急車だけでなくすべての急患受け入れを心がけている。このため医師・看護師だけでなく検査

・放射線技師の当直体制も確保しています。1998年には救急部を創設、救急医療の一層の充実を図っています。

<在宅医療、福祉活動>在宅療養部、訪問看護ステーション2ヶ所・介護支援センター2ヶ所、老人保健施設、ケアハウスの運営を行っています。

<保健活動>健康管理センターからは地域の企業には産業医による職場巡視・職場検診や人間ドックを、患者さんには脳卒中・糖尿尿・透析などの会を作り、勉強会や食事教室を催しています。

付属施設及び関連・連携施設

分院『内浜診療所』『第二南診療所』『西京極診療所』『せんぼん診療所』『伏見診療所』『三栖診療所』 老人保健施設『ぬくもりの里』 訪問看護ステーション『みなみ』『ぬくもりの里』 在宅介護支援センター『京都南病院』『ぬくもりの里』 痴呆性高齢者グループホーム『ぬくもりの里』 ヘルパーステーション『みなみ』 健康管理センター

主な医療機器

CT(全身)、MRI、人工透析、血管造影装置、トレッドミル、RI診断装置(シンチカメラ、SPECT)

内視鏡装置、超音波診断装置、脳波検査装置、マンモグラフィーなど

診療科目(常勤医師数)

内科(8)・神経内科(4)・消化器内科(3)・呼吸器科(5)・循環器科(4)・アレルギー科(0)・心療内科(兼1)・外科(8)・整形外科(2)・脳神経外科(3)・リハビリテーション科(兼1)・麻酔科(1)・リウマチ科(兼1)・形成外科(0)・泌尿器科(1)・肛門科(兼1)・産婦人科(1)・小児科(1)・眼科(0)・皮膚科(0)・耳鼻咽喉科(1)・放射線科(0)・精神科(0)

* (0)は非常勤医のみになります。

主な研修内容

<研修理念>

『全人的な医療の希求』の理念に基づき、地域中核病院として、総合的な診療能力(態度・技能・知識)をもつプライマリーケア医師であり、同時に急性重症疾患に対応できる一定の専門性を持った医師の育成を目的にしています。

<研修カリキュラム>

臨床研修の基本方針として、 1)スーパーローテーション制と地域医療研修の重視 2)プライマリーケアと救急医療の重視 3)医師の倫理性、チーム医療の重視 4)教育病院として学会専門医の取得 を研修目標にしています。そして、臨床研修指定病院として、その研修目標を基本にしています。

<研修スケジュールの例>

一年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	オリエンテーション・内科					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	外科			救急・麻酔科		
二年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	小児科		産婦人科		精神科 <small>(1もしくは2ヶ月)</small>	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域医療		選択科 <small>(4もしくは5ヶ月)</small>			

<研修責任者> 新林 成介 (研修管理委員長)

<臨床研修医体制>

日本内科学会専門医・認定医、各学会の指導医、専門医の資格を有する医長を中心に構成された研修委員会があります。

日常的には臨床経験が10年までの医師が指導にあたります。また、症例カンファレンス、救急カンファレンス、各科カンファレンス、臨床病理検討会(CPC)などに参加してもらっています。

平成18年度臨床研修医師の募集要項

<募集人員> 4名

<雇用形態> 嘱託

<待遇・給与> 年収: 一年次 約500万円 二年次 約600万円
(諸手当・当直手当・住宅援助・賞与年2回 含む)

社会保険等: 完備

<応募書類締切> 8月6日(土)

<採用試験日> 8月20日(土)

<試験内容> 小論文および面接 等

<応募書類> 履歴書/卒業(見込み)証明書/成績証明書 等

<研修医受け入れ実績>

1992年以來、毎年2~3名を受け入れており、新臨床研修制度になってから4名の研修医を受け入れてます。

<初期研修修了者の進路>

常勤医師として残られる方(後期研修)やご希望により他の病院へ後期研修転出、大学院へ副・進学される方もおられます。

平成18年度後期臨床研修医の募集要項

<募集人員> 若干名

<雇用形態> 常勤医師

<待遇・給与> 年収: 卒後3年目・医師
(例)1ヶ月 = 当直4回 日直1回 超勤15時間 として

約850～900万円/年（諸手当・賞与年2回 含む）

休日：日曜・祝祭日、他月4回（ただし日・祝祭日を含め4週8体制を採用）

有給休暇、夏季休暇、年末年始休暇 あり

社会保険等：完備

<研修開始日>原則として平成18年4月1日より

<応募必要書類>履歴書（研修履歴も記入のこと）/医師免許コピー 等

<選考方法>面接 等

<募集期間>随時

<選考日時>書類が届き次第、追って面接日時をご連絡します。

*病院見学は随時、承りますので、お問い合わせください。

医学生見学・研修の受け入れ

春季医学生研修 3月～4月

夏季医学生研修 6月～8月

宿泊・研修時期及び研修内容の詳細は相談に応じます。お問い合わせください。

医学生・研修医へのメッセージ

最初の2年間は臨床研修制度においてのローテート研修。3年次以降は各専門科に所属しての後期研修を行ってます。各科の連携が良く、科目の垣根を越えてコンサルトしやすいのが特徴です。初期研修の方は卒後2年間という最も吸収力に溢れる期間を有意義に過ごしていただき、後期研修の方は医師として一番成長度合いが大きく、大切な期間をさらに広く深く研修していただきたいと思っております。

応募・お問い合わせ連絡先

担当：総務課・岡部卓治 医局秘書・上迫明子

TEL 075-312-7440(総務課) 075-312-7361 (代表) FAX 075-311-7965

E-Mail : soumu@kyotominami.or.jp